

全国高校サッカー

長総大付 初戦突破



サッカーの第100回全国高校選手権第2日は29日、1回戦が行われ、長崎県代表の長崎総合科学大付は北海（北海道）に2－1で逆転勝ちした。前半終了間際、長総大付のMF別府（中央）が同点ゴールを決めて喜ぶ ー東京・駒沢陸上競技場（濱崎武撮影）【記事は15面】

第100回 全国高校サッカー選手権

第100回全国高校サッカー選手権第2日は29日、東京・駒沢陸上競技場などで1回戦15試合が行われ、長崎県代表の長崎総合科学大付は北海(北海道)に2-1で逆転勝ちし、3大会ぶりに初戦を突破した。

長崎大付は前半12分、CKからMF別府のヘディングシュートが決まったかと思われたが、相手に突き出されてノーゴールの判定。逆に31分、サイドを破られ、クロスのかげれ球を押し込まれて先制された。それでも混戦となり、DF児玉が競り勝った後のこぼれ球を別府が蹴り込んで追いついた。

後半は再三の勝ち越し機を相手GKの好守などに阻まれたが、38分にCKからGKがはじいたボールをDF原口が頭で押し込んで決勝点を挙げた。

長崎大付 底力で逆転

2大会ぶりの優勝を狙う静岡学園は徳島商に5-0で大勝。流通経大柏(千葉)は近大和歌山に1-1からのPK戦で敗れた。前橋育英(群馬)は4-0で草津東(滋賀)を下し、桐光学園(神奈川)は西原(沖縄)に1-0で競り勝った。3度の優勝を誇る東福岡も勝ち上がり、大津(熊本)、堀越(東京A)なども2回戦へ進んだ。

第3日は31日、首都圏8会場で2回戦16試合を実施。長崎大付は午後2時10分から駒沢陸上競技場で堀越と対戦する。(松本文泰)



【1回戦、北海-長崎総合科学大付】後半38分、長崎総合科学大付のDF原口(中央)が勝ち越しゴールを決めて仲間と喜ぶ。=駒沢陸上競技場(濱崎武撮影)

Scoreboard for the match between Hokkaido (北海) and Nagasaki Saisei University (長崎総合科学大付). The score is 2-1. It lists the scorers, the referee, and the starting lineups for both teams.

北海に2-1

体調不良の小嶺監督に勝利を届けたい。その思いが教員たちを突き動かした。劇的勝利につながった。PK突入も現実味を帯びてきた後半38分、混戦からDF原口が決勝ゴール。「コースが見えた。あそこが空いている」。狙い澄ましたヘディング弾が決まると、丸刈り頭のイレブンは歓喜の輪をつくった。

ハイライト

小嶺監督へ勝利届ける

試合当日、ウォーミングアップ前の選手たちに衝撃が走った。高校サッカーの名将として知られる小嶺監督も現在76歳。体調が優れない日が多くなり、今大会もきりぎりまで東京行きを願っていたが、初戦に間に合わなかった。選手権通算83勝。勝ち方を知る勝負師の不在は長崎大付にとって痛恨で、試合序盤は明らかに焦りが見えた。

DF原口致星(スタメン唯一の長崎県出身者が逆転弾)味方がうまく競りつけて、自分の前にボールが来た。合わせるだけだった。正直、今までプレーが悪かったのだから、決めてよかった。次からも一試合(試合戦)。



【1回戦、北海-長崎総合科学大付】前半40分、長崎総合科学大付のMF別府が右足で同点弾を奪う。=駒沢陸上競技場(濱崎武撮影)

同点弾の別府

長崎総合科学大付の10番が前半終了間際の同点弾でチームを鼓舞した。MF別府はCKを頭で折り返し、こぼれ球に反応。「自分の前にボールが来たので振り抜いただけだった」。豪快な右足ボレーで反撃の機運をつくった。駒沢の借りを駒沢で返した。1年生だった2年前にも出場したが、チームは1回戦の残り5分で連続失点して逆転負け。会場は今回と同じ駒沢陸上競技場だった。「今は責任感を持たないといけないし、1年の時とは違う」。因縁のスタジアムで今度は逆転勝ちを演出した。(中島宙)

駒沢の借りは駒沢で

A list of scores for other matches in the tournament, including teams like 岡山学芸、徳島商、草津東, and their respective scores.

定方敏和コーチ(監督代行) 立ち上がり重くて、思うようなプレーをできなかった。前半終了間際に追いつけたのが一番大きい。(小嶺監督の不在は)昨夜聞いた。選手はもうやるしかないという気持ちだったんじゃないか。